

四日市中央工高生ら 北警察署庁舎を見学

三重県立四日市中央工業高等学校の設備システム科3年生37人と岡村芳成校長ら引率の教員3人は25日、四日市北警察署を訪問し、庁舎棟の設



備などを見学した。

参加者は同署の担当者から施設概要の説明を受けた後、屋上で機械設備を施工した藤原工業の須賀浦元哉工事部課長から空調設備の仕組みなどを学んだ。写真。

同署は老朽化した庁舎を松原町から移転新築し、2018年9月10日に供用開始した。施設の規模はRC造5階建て延べ約4600平方メートル（免震構造）。場所は同市大字羽津4452。

設計は安井建築設計事務所。建築は鴻池組・大宗建設・堀田建設JV。電気は桑名電気産業・三重電設JV。機械は藤原工業・カキトーJVが担当した。

